

関特別支援学校だより

平成22年度教育計画

新・転任の先生方を迎え平成22年度が始まっています。そこで、今年度の関特別支援学校の教育目標、教育指導の重点をお知らせします。ご意見などありましたらお聞かせ願えれば幸いに存じます。



< 運動会 >

1 教育目標

創意ある教育実践を通して、豊かな人間性と児童生徒一人一人の発達段階や障がいの状態に応じた生きる力を養い、社会参加・自立できる人間を育てる。

2 教育の重点

(1) [学校経営] 全職員が協力して活力ある学校経営を推進する。

- ◎「個別の教育支援計画」の内容充実と「特別支援コーディネーター」の効果的活用等
【教育的ニーズ・家庭との連携・センター的機能】
- ◎児童生徒の安全確保。学校内外の環境の見直し。危機管理体制の確立
【安心・安全な学校生活(施設・設備、防災)】
- ◎家庭や地域社会への積極的な学校の情報提供
自己評価や学校関係者評価を学校経営の改善に生かした開かれた学校づくり
【開かれた学校づくり】

(2) [研修] 自己の課題を明確にし、主体的に研修を進め、確かな指導力を身に付ける。

- ◎学校の課題に応じた計画的・組織的な校内・校外研修
【職員の自己研修】

(3) [教科指導] 思考力・判断力・表現力及び自ら学び考える力を育成するとともに基礎的な知識・技能の定着を図り、一人一人に応じた指導を推進する。

- ◎「指導と評価の年間計画」と「個別の指導計画」のねらいと評価を明確にしたきめ細かな指導の徹底
- ◎基礎的な知識・技能の確実な定着と一人一人に応じた指導
- ◎障がいに応じた指導内容、指導方法や教材・教具などの工夫改善
【一人一人に応じた学習活動】



< 学校美術館 >

(4) [道徳教育] 強く明るく生きようとする意欲とあたたかい人間関係を醸成する。

- ◎自己を見つめる力や社会生活上のルールを身に付け、強く明るく生きようとする意欲・態度を育てる。
- ◎他を思いやり、励まし合うなど心のふれあいを大切にした指導
【全人教育】

(5) [特別活動] 所属感を高め、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

- ◎集団の一員として自己を生かす意欲や態度の育成
- ◎学校や地域の人々との交流及び共同学習
【全人教育】

(6) [自立活動] 障がいに基づく種々の困難を主体的に改善・克服し、自立を目指す指導を充実する。

- ◎関係機関等との連携による「個別の指導計画」の活用
- ◎各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間を関連させた自立心の育成
【社会参加・自立】



(7) [総合的な学習の時間]探求的な学習を通してよりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

- ◎障がいの状態に応じた体験的・問題解決的な学習活動の工夫・改善
- ◎児童生徒による自己の学習活動の評価と改善

【探求的な学習活動】

< ふれあいまつり (バザー) >

(8) [生徒指導]信頼と愛情を基盤とした生徒理解に徹し、自己指導能力を育てる。

- ◎自主的に判断して行動し、自らの行動に責任をもつ態度や積極的に自己を生かす力を育てるための指導
- ◎一人一人が自他の生命を尊重し倫理観や規範意識を体得するような指導の充実
- ◎全校体制による教育相談の充実

【全人教育】



< 給食 (ランクルーム) >

(9) [進路指導]自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択決定する能力や態度を育てる。

- ◎社会参加・自立を目指して家庭及び地域や福祉・労働等関係機関と連携した進路指導・就労支援体制の充実
- ◎「個別の教育支援計画」及び「個別の移行支援計画」を活用し、児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育の推進

【進路指導 (社会参加・職業的自立)】

(10) [健康教育]自ら進んで健康で安全な生活を送る態度を育てる。

- ◎障がいの状態や心身の健康状態を的確な把握と各領域相互の関連を図った指導の充実
- ◎日常の健康管理や医療的ケア、突発的な事故、食中毒、水難事故等、健康・安全に関する指導
健康被害や事故災害の未然防止と緊急時の救急体制の充実

【安心・安全な学校生活 (医療・救急)】

小学部 指導の目標等

児童一人一人に応じたきめ細かな指導により、「生きる力」を育み、社会参加・自立を目指す児童を育成する。

< 重点 >

- ① 児童、保護者のニーズを踏まえた「個別の教育支援計画」に基づき、一人一人に応じたきめ細かな指導の推進
- ② 体験・体感的な学習を重視し、児童の興味関心を喚起するような指導内容・指導方法・教材教具の工夫
- ③ 社会性や豊かな人間性を育てるような学習集団・指導形態の工夫とともに、学校間交流・居住地交流の初新
- ④ 家庭・医療・福祉等との連携を深めた指導・支援の推進

中学部 指導の目標等

生徒一人一人の実態に応じた「生きる力」を育み、将来の社会参加・自立を目指す生徒を育成する。

< 重点 >

- ① 生徒一人一人の発達課題や学習課題を明確にし、学校と家庭が連携して共通理解と認識をもった個別支援・指導の推進
- ② 学習活動や集団活動の充実による意欲的生活態度の育成
- ③ 確かな学力を育てるとともに、将来の社会参加・自立を目指すための進路意識の高揚

高等部 指導の目標等

自らの障がいに基づく種々の困難を改善・克服し、社会参加・社会自立を目指す生徒を育成する。

< 重点 >

- ① 豊かな心を持ち、自ら学び、主体的に行動する生徒の育成
- ② 各種の社会体験を通じ、自己理解を深め社会参加を目指した実践力の養成